令和８年度　＜住宅ﾘﾌｫｰﾑｴｷｽﾊﾟｰﾄ＞
「増改築相談員（新規）登録研修会」の案内

主　催　公益財団法人　鹿児島県住宅・建築総合センター
後　援　公益財団法人　住宅リフォーム・紛争処理支援センター
　　鹿児島県

人口・世帯減少、高齢化、エネルギー制約、予想される災害等の中で希求される持続可能社会において既存住宅は重要な社会的資産です。

既存住宅が有効活用されるためには、「いいものをつくって、きちんと手入れして、長く大切に使う」、すなわち、適切な管理のもと多世代にわたって使用できるよう耐震性の向上、省エネ化、バリアフリー化に向けたリフォームが重要になっています。

このようなことから、住宅をリフォームする方が安心して相談できる体制を整備するため、国土交通省の指導のもと、増改築相談員制度が創設され、増改築相談員には建築主等のため相談・助言等を行っていただき、住宅リフォームの健全な普及促進を図ることとしております。

また、当センターでは、県民にこの増改築相談員を活用していただくため「増改築相談員登録名簿」を随時閲覧できるよう住宅センターをはじめ、県・市町村の関係窓口に常備します。

つきましては、増改築相談員研修会を下記の要領で実施しますので受講されますようお願いします。

記

１　開催日時　第１日目［新規］　令和９年１月２１日(木)(受付 9:00～9:25)9:30～15:05
　　第２日目［新規・再登録］令和９年１月２２日(金)(受付 10:00～10:25)10:30～15:45

２　場　　所　カクイックス交流センター(鹿児島市山下町 14 番 50 号)
　　第１日目［新規］　東棟４階 中研修室 第３
　　第２日目［新規・再登録］　東棟３階 大研修室 第１
　　※会場の駐車場は所定の手続きを行うことで２時間まで無料となります。
　　駐車台数に限りがあるため、可能な限り公共交通機関をご利用ください。

３　受講対象者　住宅の新築工事、又はリフォーム工事に関する実務経験が５年以上の方
　　（住宅工事に関し、熟知している方）

４　募集定員　［新規・再登録］３０名
　　※期限切れ期間が 2 年以内の方は「再登録」、2 年を超える方は「新規」

５　受講料　［新規］　２２，０００円（テキスト代･登録料･消費税を含む。）
　　［再登録］１８，０００円（テキスト代･登録料･消費税を含む。）

６　申込方法　別記様式―８受講申込書に必要事項を記入の上、顔写真、振込依頼書の写しを添えて
　　下記申込先に送付してください。

提出書類	別記様式－８	増改築相談員研修会 受講申込書 兼 登録申請書
	顔写真 (参考様式－１)	１枚　サイズ 横３㎝×縦４㎝（カラー撮影） 無帽、無背景、正面上三分身を写したもの。写真提出以前６ヶ月以内に撮影したもので写真の裏面に氏名を必ず記入する。

７　申込先　〒 892-0838 鹿児島市新屋敷町 16-228 号
　　（公財）鹿児島県住宅・建築総合センター　企画部 企画課
　　TEL 099-224-4543/ FAX 099-226-3963

８　申込期限　**令和８年１２月２５日（金）**まで（厳守）

［裏面アリ］

９　研 修 内 容

【新規】　1/21(木) 【会場：東棟４階　中研修室　第３】		【新規・再登録】　1/22(金) 【会場：東棟３階　大研修室　第１】	
時　　間	課　　程	時　　間	課　　程
09:30～09:35	開講あいさつ	10:30～11:10	最近のトピック
09:35～09:55	総論	11:10～11:50	トラブル事例とその対応
09:55～10:50	相談・工事の進め方	11:50～12:50	昼食　（各　自）
11:00～11:30	住宅の点検と補修	12:50～14:00	関連法規・制度等
11:30～12:30	昼食　（各　自）	14:15～14:30	関連融資・住宅の税金
12:30～14:30	性能向上リフォーム等	14:30～15:00	介護保険における住宅改修・実務解説
14:40～15:05	設備のリフォーム	15:15～15:45	考査

１０　振　込　先

銀 行 名	鹿児島銀行　県庁支店
口座番号	普通預金　１０６２３７１
氏　　名	ザイ）カゴシマケンジュウタクケンチクソウゴウセンター （公財）鹿児島県住宅・建築総合センター
住　　所	〒892-0838 鹿児島市新屋敷町16番228号

※　振込手数料はご負担ください

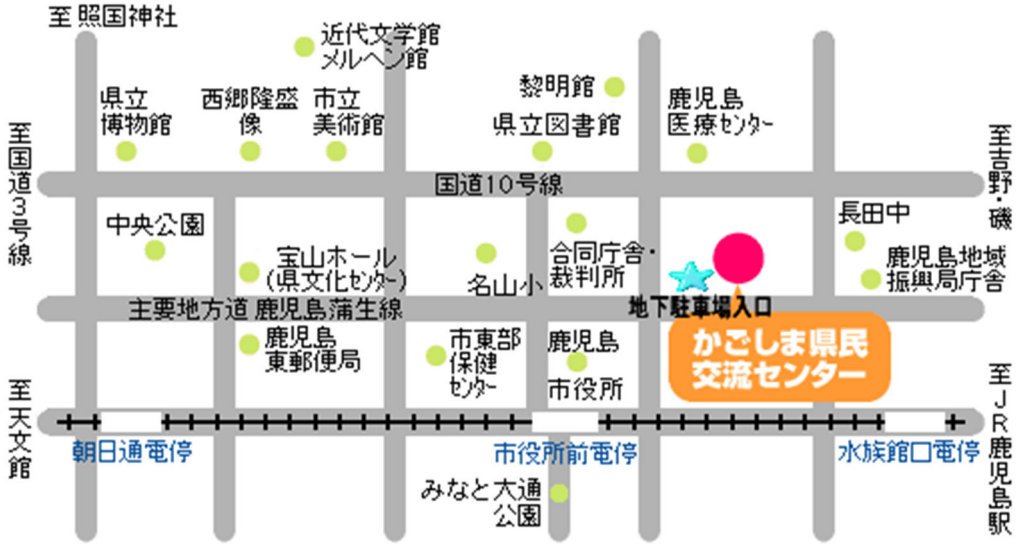
１１　増改築相談員

増改築相談員は、住宅の新築工事又はリフォーム工事に関し、５年以上の実務経験と相当程度の知識を有する者で、増改築相談員規程に基づく研修を履修し考査に合格し、（公財）住宅リフォーム・紛争処理支援センターに登録された者で、消費者からの相談に誠実に応じ、必要に応じて積極的に助言を行います。また、公的な機関で実施するリフォーム相談業務に参加する等の任務があります。

１２　その他

（１）受講申込をされた方には、受講票をお送りいたします。
（２）受講票は、当日、会場受付にご提示下さい。
（３）納入された受講料は、返金いたしません。
（４）申込用紙は、コピーしたものを使用されても構いません。

１３　会場案内図：カクイックス交流センター（かごしま県民交流センター）



別記様式－8（その2）

＜住宅ﾘﾌｫｰﾑｴｷｽﾊﾟｰﾄ＞増改築相談員 研修会受講申込書 兼 登録申請書 記入要領

1．記入上の注意

記入例を参考にして、「研修会受講申込書 兼 登録申請書」の太枠内に黒のボールペンを用いて楷書ではっきりと記入してください。

記入例

① 申請区分（該当区分に○）		新規・更新・再登録	登録番号 ※更新・再登録のみ記入	②	
研修会会場		○○研修センター	研修会年月日	（西暦）2023年 7月20日	
③ 登録事項	名簿への公開希望	裏面の「個人情報の取扱い」を確認し、登録者名簿への公開について、次のいずれかに必ず○をつけてください。 a．勤務先の公開を希望　b．自宅の公開を希望　c．公開を全く希望しない			
	フリガナ	ジュウタク タロウ	旧字等記入欄	性別	男・女
	氏名	住宅 太郎	④	生年月日（西暦）	1990年9月9日
	勤務先名称	⑤ (株)○×工務店	所属（部課名まで）		施工課
			役職名（公開希望の方のみ）		
	勤務先住所	〒×××－×××× ○○県○○市△△町1－2－3		TEL	012－×××－6789
				FAX	012－×××－6788
⑥	自宅住所	〒×××－×××× ○○県○○市××町4－5－6		TEL（携帯優先）	090－××××－4567
				FAX	012－×××－3456
	e-mail	△△△△ @jutaku.com			

①申請区分
いずれかに○をつけてください。
※再登録は、登録期間終了後、期限切れ期間が２年以内の方。登録期間終了後、期限切れ期間が２年を超えている方は、新規になります。

②登録番号
更新・再登録の方のみ記入してください。再登録の場合は、登録番号が新しくなります。

③名簿への公開希望
「個人情報の取扱い」を確認し、登録者名簿への公開について、次のいずれかに○をつけてください。

a.**勤務先の公開を希望**：「登録番号、氏名、勤務先(会社)の名称・所属・住所・電話番号、介護保険研修受講の有無」を公開
※勤務先の公開を希望する場合は、勤務先欄（名称、所属、住所、TEL等）は必ずご記入ください。
b.**自宅の公開を希望**：「登録番号、氏名、自宅の住所・電話番号、介護保険研修受講の有無」を公開
c.**公開を全く希望しない**

④氏名
※旧字等間違いやすい漢字を含む場合は大きく楷書で記入してください。旧字体等について、システム上使用できない場合は、使用できる字体にて登録させていただきますので、ご了承ください。

⑤勤務先名称
※現在勤務されていない方は、勤務先の欄に「なし」と記入してください。

⑥自宅住所等
※勤務先と自宅の住所、ＴＥＬ、ＦＡＸが同一の場合は、自宅の欄にそれぞれ「勤務先と同じ」と記入してください。

別記様式－8（その2裏面）

2．受講資格に関する記入要領

受講資格に係る申請者の実務経歴については、
「住宅の新築工事又はリフォーム工事に関する５年以上実務経験」となります。

実務経歴（例）：新築住宅の設計、施工、施工管理（共同住宅も可能）
住宅リフォームの設計、施工、施工管理（共同住宅も可能）
住宅設備機器に関する設計、施工、施工管理
※営業、住宅の解体、足場の設置、資材運搬、地盤調査　等は対象外です。
※住宅に関する５年以上の実務経験があることがわかるように記入してください。
【内容が不明確な例】
・役職名（例：代表取締役）のみを記載　・工事名称（例：○○邸リフォーム工事）のみを記載
・所属部課名（例：建築部、工事部）のみを記載　・業種（例：リフォーム事業、内装工事業）のみを記載

⑦職務分類
「分類表」の「職務分類」の中から１．～６．の番号を選択して記入してください。

◆実務経歴となる職務分類
１．施工管理　２．工事監理　３．施工　４．企画　５．設計　６．積算
※「７．その他」の場合は、記入例⑧欄に、職務内容を具体的に記入してください。

⑧「７．その他」記入欄
職務分類「７．その他」を選択した場合は、どのような職務に従事していたかを具体的に記入してください。

記入例

分類表（主なもの一つに○）	勤務先分類	1. 大工　2. 工務店　3. 専門工事会社　4. 住宅会社　5. 建設会社 6. リフォーム専業　7. 住設機器メーカー　8. 設計事務所　9. その他（　　）
	職務分類	1. 施工管理　2. 工事監理　3. 施工　4. 企画　5. 設計　6. 積算　7. その他（　　）
建築等に関する資格（保有資格に○）		1. 一級建築士　2. 二級建築士　3. 木造建築士　4. マンション管理士 5. 建築施工管理技士　6. 建築設備士　7. マンションリフォームマネジャー　8. インテリアコーディネーター 9. インテリアプランナー　10. 福祉住環境コーディネーター　11. キッチンスペシャリスト　12. その他（　　）

※職務分類1.～6.の番号を選択

※以下、新規の方のみ記入
受講資格に係る申請者の実務経歴（住宅に関する５年以上の職務内容がわかるように記入）

(西暦)年月	年月数	勤務先・部課名	住宅に関する業務内容 新築・リフォーム（該当区分に○）	職務分類 上記1.～6.の該当番号に○	7.その他の職務内容を記入（営業は除く）
2000年4月 ～2013年6月	13年3月	(有)△△工務店　工事部	(新築)・リフォーム	1. 2. (3) 4. 5. 6.	
2013年7月 ～2019年3月	5年8月	××リフォーム(株)　リフォーム部	新築・(リフォーム)	1. 2. (3) 4. 5. 6.	
2019年4月 ～　年　月	4年4月	(株)○×工務店　施工課	(新築・リフォーム)	(1) 2. 3. 4. (7) 6.	(8)
年　月 ～　年　月	年　月		新築・リフォーム	1. 2. 3. 4. 5. 6.	
年　月 ～　年　月	年　月		新築・リフォーム	1. 2. 3. 4. 5. 6.	